

令和 3年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	長野 島田
全体計画						経費区分		-		内線	3254
事務事業名	4128 公衆トイレ管理事業										
所 属	121000 市民環境部・生活環境課										
施 策	13011200 循環型社会の形成と環境衛生施設の適切な管理										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費									
	事業	050000 公衆トイレ管理事業									
事業目的						事業概要・効果					
環境衛生施設の適正な管理をすることにより、きれいで美しい町を保全する。						使用者に快適な環境施設を提供する					

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行った。	清掃等維持管理に努め、適切な施設管理を行う。
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		1,464	1,771
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	30	30
一般財源		1,434	1,741
人員数 (人)	正規職員	0.3	0.3
	嘱託職員	0.1	0.5
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	2,090.4	2,090.4
	嘱託職員	314.9	1,574.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,405.3	3,664.9
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		3,869.3	5,435.9

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	4	芝宮トイレ借地謝礼
10節 需用費	583	消耗品94、電気料188、水道料145、下水道使用料78、修繕料78
12節 委託費	877	清掃業務委託料 ぶどうの家197、シルバー人材センター465、田中本家215
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	4	芝宮トイレ借地謝礼
10節 需用費	823	消耗品120、電気料252、水道料191、下水道使用料110、修繕料150
12節 委託費	944	清掃業務委託料 ぶどうの家224、シルバー人材センター470、田中本家250
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	公衆トイレの適正な管理を行い衛生環境を整備するとともに、市民並びに観光客等に気持ちよく利用いただいた。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	公衆トイレの適正な管理を行い衛生環境を整備するとともに、市民並びに観光客等に気持ちよく利用いただいた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	公衆トイレの清掃業務について、穀町は田中本家博物館、新町及び太子町はぶどうの家、芝宮及び北横町と村山駅はシルバー人材センターへ委託した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

- 市内6箇所の公衆トイレは、建物改修、公共下水道への接続、洋式化の整備が完了したため、トイレ利用者に気持ちよく利用いただけるよう、清掃業務を委託し、施設の維持管理に努めた。
- コロナウイルス感染症対策として、手の洗い方チラシの掲示と固形石けんの設置を行った。
- 穀町公衆トイレの清掃業務をこれまで無償で実施していた田中本家博物館から、コロナの影響による来館者減に伴う経営難のため清掃業務に対する費用負担の申し入れがあり、7月から清掃業務委託による費用負担を開始し現在も継続中。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
今後も引き続き市内6箇所の公衆トイレの適切な維持管理に努める必要がある。		感染症対策にも配慮する中で、引き続き既存の6箇所の公衆トイレを適切に維持管理していく必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	